

令和8年度事業計画

I 基本方針

少子高齢化で人口減少が進む中、我が国における高齢化率は、30%弱となっており、本市にあっては、43%を超えている状況であります。

労働力不足が叫ばれる中、高齢者のより一層の活躍が期待されるシルバー人材センター（以下「センター」という。）にあっては、人生100年時代を見据え、地域の高齢者が就業を通じて地域社会に貢献し、高齢者の生きがいや居場所づくりとして重要な役割を担っております。そのため、地域の特色や実情を踏まえ積極的な取り組みを展開していく必要があります。

しかしながら、国による70歳までの定年延長の努力義務、雇用延長等による高年齢者の安定雇用の施策が推進され、会員の新規確保が難しくセンター事業を取り巻く環境は厳しさを増しております。

当センターにとって「会員拡大」は最重要課題であります。そのため、市の広報誌配布に併せてセンターの広報誌である「シルバーあくね」の全戸配布を行うほか、引き続き阿久根市役所の協力の下、入会説明会開催日を放送してもらい新規会員獲得を目指します。また、「会員一人一会員確保」運動の入会奨励の褒賞制度では、会員の協力により少なからず成果を上げており、引き続き会員拡大に向けた事業展開を進めてまいります。

諸々の課題を抱える中、公益法人として事業運営を推進するにあたり、安定した経営基盤を確立するために常にコスト意識を持ち、効率的で効果的な事業の運営に努めます。

これからも、地域社会の期待に応えられるよう、常に「自主・自立」「共働・共助」の理念の原点に立ち、安全就業に努め「誠実かつ丁寧」な就業を心がけて役職員、会員が協力して高齢者の社会参加を促し、センター事業の発展、拡充に取り組んでまいります。

以下、事業計画は次のとおりです。

II 重点項目

- 1 組織体制の強化及び基本理念の周知徹底
- 2 就業機会拡大事業の推進
- 3 普及啓発及び会員加入促進
- 4 安全適正就業事業の推進
- 5 労働者派遣事業等の推進
- 6 美しく風格のあるまちづくり事業の推進

Ⅲ 実施計画

1 組織体制の強化及び基本理念の周知徹底

- (1) 理事主体の事業運営を目指し、各委員長を中心とした委員会の積極的な活動を推進して基盤強化を図る。
- (2) 「自主・自立」「共働・共助」の基本理念の周知徹底を図り、会員が働きやすい環境の構築に努める。
- (3) 地域班、職群班等のリーダーの育成を進め各班会等の充実を図り、自主的な運営に努める。

2 就業機会拡大事業の推進

- (1) 昨年度開始の包括的契約について引き続き発注者及び会員の理解を得て事業の推進に努める。
- (2) 未就業や就業日数の少ない会員に対して希望職種の見直しなどを実施し、希望に応じた公平公正な就業機会の提供に心がけ、退会希望者には慰留に努め、会員減少に歯止めをかけていきたい。
- (3) 会員及び一般高齢者の技能向上のため、幅広く高齢者の参加を促し、各種講習会を実施してスキルアップを図り就業拡大に努める。
- (4) 会員の「誠実・丁寧」な就業を心掛けて発注者のニーズに応えると共に地域社会からの信用・信頼を築き就業機会の拡大を目指す。

3 普及啓発及び会員加入促進

- (1) これまで月2回開催予定としていた入会説明会を毎週火曜日開催予定として市役所の協力の下、入会説明会の日程を放送してもらい定期的な開催に繋げる。また、説明会参加希望者の都合に合わせた臨時の説明会を開催し会員の獲得に努める。
- (2) センターの広報誌「シルバーあくね」の全戸配布や市広報誌に会員募集の広告掲載のほか、入会説明会の日程や高齢者を対象とした各種講習会等の案内を掲載して普及啓発に努める。
- (3) 会員と協力して「会員一人一会員確保」運動の推進を図り、引き続き入会者の紹介会員への褒賞制度を行い、会員拡大の足掛かりとして継続的に入会促進に努める。
- (4) 10月の普及啓発促進月間を中心にボランティア活動の実施や各委員会による商業施設でのチラシ配布等の普及啓発活動を行う。

4 安全適正就業事業の推進

- (1) 事故ゼロを目指し、「安全はすべてに優先する」を掲げ、安全・適正就業対策推進委員会による安全パトロールの巡回指導を定期的に行い

安全就業及び安全保護具着用を徹底する。また、安全大会を実施し、交通安全や救急救命講習等による安全指導に努める。

- (2) 法令遵守を徹底し、継続就業におけるローテーション就業の徹底や雇用と思われる発注に対しては労働者派遣事業で対応する。
- (3) 会員や発注者に対して各事業における安全就業及び適正就業の周知を徹底する。

5 労働者派遣事業等の推進

- (1) 派遣元である鹿児島県シルバー人材センター連合会と連絡を密にして、地域社会の多様なニーズに応じて高齢者の就業機会の開拓・確保に努める。
- (2) 「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」において特に女性会員の確保に努め、育児・介護・生活支援等の人手不足分野の就業開拓に積極的に取り組む。

6 美しく風格のあるまちづくり事業の推進

- (1) 空き家の剪定や除草のほか清掃、墓守りなどの業務について市内外からの発注がある中、遠方からメールでの注文も年々増加傾向にある。空き家や遊休地の除草などにより故郷の景観を保全するため、ホームページやインターネットを活用した事業の推進を図る。

令和8年度 努力目標数値（派遣事業含む）

1 会員数	180 人
2 契約件数	2,000 件
3 契約金	65,000 千円
4 就業延人員	12,000 人日
5 就業率	80 %